

# 埼鉄線大規模ダイヤ改正

～多摩富士見線のダイヤ改正後の運行形態について～

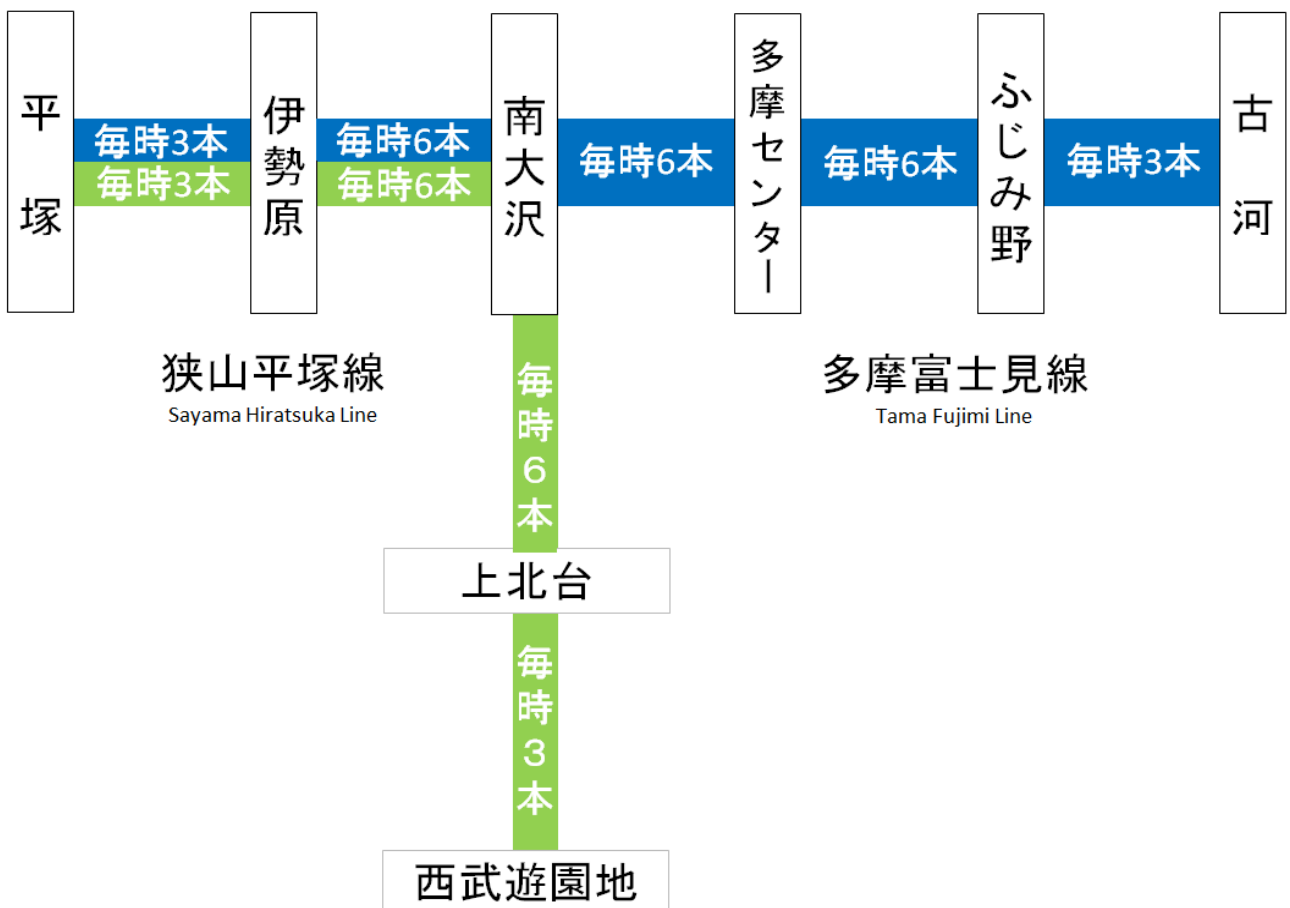
平成 30 年 4 月 2 日  
埼玉電鉄株式会社

埼玉電鉄株式会社(本社：埼玉県富士見市、以下：埼鉄線)は、平成 30 年 4 月 9 日に埼鉄線全線でダイヤ改正を行います。平成 30 年 4 月 1 日に新規開業した多摩富士見線のダイヤ改正後の運行形態は以下の通りとなります。

## その 1. 東京高速鉄道狭山平塚線との相互乗り入れ開始

ダイヤ改正では、西武遊園地駅～平塚駅を結んでいる東京高速鉄道狭山平塚線との相互直通運転を平塚駅～南大沢駅間で開始し、神奈川県の湘南地域から東京都の多摩地域を経由し、埼玉県の富士見地域を結ぶネットワークが完成します。また、多摩富士見線の列車は、一部列車を除きすべての列車が狭山平塚線直通列車となります。

改正後の日中 1 時間当たりの本数は以下の通りです。



## その2. 種別の新設

現ダイヤで運用中の各駅停車と急行の2種別に加え、新たに、ラッシュ時のみ運行する準急、速達タイプの快速急行、富士見急行、ラッシュ時のみ運行で速達タイプの特急の計4種別を新設します。(狭山平塚線は引き続き各駅停車と急行の2種別で運行)

## その3. 始発列車について

狭山平塚線の伊勢原駅始発の列車を増加させ、また多摩富士見線の多摩センター駅始発列車も、ラッシュ時に1時間当たり各駅停車2本、準急2本、急行2本、富士見急行2本、快速急行2本、特急2本、それぞれ新設し、着席ニーズを向上させます。

多摩富士見線・狭山平塚線の新しい路線図は、完成次第埼玉電鉄公式ホームページに掲載いたします。